

広報 HEART

心とこころを繋ぐ病院だより

守る使命を果たす

渥美半島の医療を

『渥美病院創立90周年』

contents

- 02 創立90周年特集
- 08 おすすめレシピ
- 09 病院からのお知らせ



JA愛知厚生連渥美病院創立90周年を迎えて

JA愛知厚生連渥美病院の創立90周年を迎え、この場を借りてごあいさつを申し上げます。

当院は昭和10年に保証責任利用組合渥美病院として誕生し、当時の病床数は51床で9つの診療所を併設していました。現在では豊橋市となっている地域にも診療所があったように、当時はそれぞれの村の診療所であったと思います。そして、昭和23年8月に愛知県厚生連の傘下に入り、昭和42年3月に田原市の築出地区に全面移転をしております。移転を機に病床数は267床に増え、診療科は内科・外科・小児科・整形外科・産婦人科・耳鼻科・眼科となり、その後も複数の診療科の開設を行い、昭和44年10月に総合病院として認可されています。そして、33年半後の平成12年10月に現在の赤石地区に新築移転し、建物は地上6階地下1階の鉄筋コンクリート造で免震構造となっています。病床数は316床で移転後の建物は近代的に生まれ変わり、当時の建築部門グッドデザイン賞を受賞しています。

当院はJA愛知厚生連に属する8病院の一つで、渥美半島で唯一の病床を有する総合病院です。カバーする人口は田原市を中心に豊橋市南西部を含む約8〜9万人規模で、地域医療を守る使命から、急性期医療を中心としながら、回復期、療養期までも担う「事業所完結型医療」を展開しています。2次救急医療機関として救急医療を重要視し、東三河南部医療圏の救急車による搬送の割合で見ると、当院は15・0%で、医療圏の平均13・8%を上回っており、ここ2年間の当院の救急搬送の実績は年間2000台以上となっています。常勤医師数は33名、初期研修医1年目、2年目各々3名の構成で、医師偏在・大病院への集約化・地理的条件の悪さの影響もあり、マンパワー不足が顕著です。皮膚科、泌尿器科、眼科は常勤医不在ですが、高齢化が進む当地で需要が多い診療科のため何とか常勤医を確保して住民の利便性を図りたいと切望しています。また、看護部・薬剤部等のコメディカルもマンパワー

不足が深刻であり、皆さまのお知り合いに当該資格をお持ちになりながら活用されていない方がいれば、ぜひ当院にご紹介いただければと考えています。

当院は渥美半島地域の中で唯一の総合病院として半永続的な医療提供を行う使命があります。地域の中核となる急性期病院から地理的に離れており、かつ医療資源の少ない地域ですが、一定の急性期機能を中心とし、地域ニーズでもある回復期・慢性期医療についても地域包括ケア病棟、療養病棟そして介護事業所とも連携し、地域医療を総合的に担っていく必要があります。確かな医療を提供していくため、職場環境を一層充実させ、次世代の人材育成にも力を注いでいく所存であります。市民の皆さまにおかれましては、これまでの90年間と同様に当院を今後も温かく見守り、ご愛顧いただきますようお願い申し上げます。



[病院長]
吉田 昌弘

創立90周年特集



開院当時本館(1935年)



移転新築(2000年)



移転新築(1967年)



〔第4代〕

更井 利行

1973.5～1987.2



〔第3代〕

依田 定男

1963.3～1973.4



〔第2代〕

小川 雄三

1938.7～1963.2



〔初代〕

加野 太郎

1935.4～1938.7



〔第8代〕

長谷 智

2013.4～2022.3



〔第7代〕

塚本 純久

2005.10～2013.3



〔第6代〕

松野 丞男

1996.5～2005.9



〔第5代〕

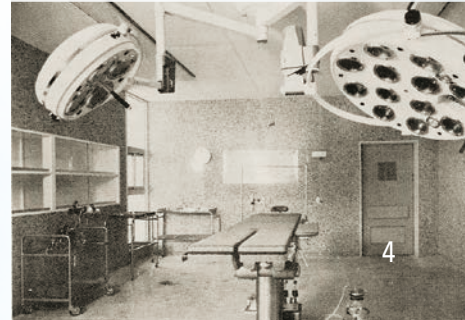
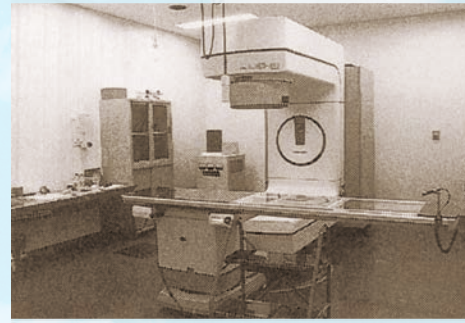
渡邊 晃祥

1987.3～1996.4

歴代
病院
長

90年のあゆみ

年	月	記 事
1935(昭和10)	4月	● 保証責任利用組合渥美病院開設 28日診療開始 初代病院長 加野 太郎(昭和10年4月28日～昭和13年7月6日) 医師7名 診療科4科 内科、外科、産婦人科、耳鼻咽喉科 病床数51床
1936(昭和11)	6月	● 眼科開設
1937(昭和12)	3月	● 渥美病院利用組合連合会設立
1938(昭和13)	7月	● 第2代病院長 小川 雄三(昭和13年7月7日～昭和38年2月28日)
1940(昭和15)	4月	● 小児科開設
1947(昭和22)	12月	● 結核病棟新築、病床数84床(一般51床、結核33床)
1948(昭和23)	8月	● 厚生連設立、その経営傘下となる
	10月	● 整形外科開設
1952(昭和27)	6月	● 完全給食開始、病床数130床(一般50床、結核61床、伝染19床)
1956(昭和31)	5月	● 伝染病棟増築、病床数161床(一般50床、結核61床、伝染50床)
1957(昭和32)	4月	● 病棟増築、病床数240床(一般76床、結核114床、伝染50床)
1958(昭和33)	10月	● 基準給食となる
1959(昭和34)	9月	● 伊勢湾台風襲来、病棟に甚大な被害
1960(昭和35)	3月	● 看護師宿舎竣工(鉄筋2階建収容50人)
1962(昭和37)	9月	● 理学療法科開設
1963(昭和38)	2月	● 基準寝具開始
	3月	● 第3代病院長 依田 定男(昭和38年3月1日～昭和48年4月30日)
1964(昭和39)	8月	● 救急告示病院指定
1967(昭和42)	3月	● 築出地区に全面移転、病床数267床(一般199床、結核38床、伝染30床)
1969(昭和44)	4月	● 呼吸器科、胃腸科、循環器科、脳神経外科、麻酔科、放射線科開設
	10月	● 総合病院認可
1973(昭和48)	5月	● 第4代病院長 更井 利行(昭和48年5月1日～昭和62年2月28日)
	6月	● 病棟増築、病床数289床
1977(昭和52)	3月	● 結核病床16床一般転用(一般244床)
1981(昭和56)	4月	● 病院群輪番制病院指定
1984(昭和59)	4月	● 診療棟病棟増改築、病床数318床(一般310床、伝染8床)、泌尿器科、皮膚科、形成外科開設
1987(昭和62)	3月	● 第5代病院長 渡邊 晃祥(昭和62年3月1日～平成8年4月30日)
	8月	● 広報誌「病院だより」創刊
1990(平成 2)	7月	● 精神神経科開設
	11月	● 老人保健施設「あつみ」開所、入所定員60名、通所7名
1991(平成 3)	12月	● 救急専用病床6床承認、病床数324床
1995(平成 7)	4月	● 病床数324床(一般316床、伝染8床)、開院60周年記念式典開催
1996(平成 8)	5月	● 第6代病院長 松野 丞男(平成8年5月1日～平成17年9月30日)
1999(平成11)	9月	● ヘルパーステーション開設
2000(平成12)	4月	● 訪問看護ステーション開設
	7月	● 医師住宅「緑の風」・看護師住宅「青い海」新築
	10月	● 赤石地区に病院新築移転、免震構造、病床数316床、オーダリングシステム導入





年	月	記 事
2001(平成13)	7月	● あつみの郷竣工、介護老人保健施設、入所定員98名、グループホーム「さざなみ」「せせらぎ」、生活支援ハウス「ゆうゆう」開設
2002(平成14)	4月	● 研修棟増築
2003(平成15)	6月	● 日本病院機能評価機構一般病院種別B認証
	11月	● 臨床研修指定病院認定
2004(平成16)	12月	● ISO9001:2000認証
2005(平成17)	8月	● 結石破碎装置室、リハビリテーション室、健診センター、コンピュータ室増築工事、あつみの郷一般浴室改修工事
	10月	● 第7代病院長 塚本 純久(平成17年10月1日～平成25年3月31日)
2006(平成18)	4月	● あつみの郷「地域包括支援センター」開設
	6月	● あつみの郷「多機能ハウス なのはな」開設
2008(平成20)	1月	● 電子カルテシステム導入
	5月	● 病院機能評価Ver.5更新審査(2回目)
2009(平成21)	6月	● 外来維持透析休止
2012(平成24)	2月	● 7対1入院基本料算定
	4月	● DPC準備病院申請
2013(平成25)	4月	● 第8代病院長 長谷 智(平成25年4月1日～令和4年3月31日)
	5月	● 病院機能評価2ndG Ver.1.0更新審査(3回目)
2014(平成26)	2月	● 急性期1病棟(50床)休床
	4月	● DPC対象病院指定
	10月	● 病床再編(一般316床うち地域包括ケア病床55床)
	11月	● 病床再編(一般261床うち地域包括ケア病床55床、医療療養病棟25床、休床30床)
2015(平成27)	1月	● 電子カルテシステム更新
	4月	● 病床再編(一般261床うち地域包括ケア病床55床、医療療養病棟40床、休床15床)
2016(平成28)	6月	● 訪問看護ステーション・訪問リハビリテーションをあつみの郷より渥美病院へ移設
	10月	● 自動車事故短期入院協力事業開始
	11月	● 病床再編(一般261床うち地域包括ケア病床55床、医療療養病棟44床、休床11床)
2018(平成30)	4月	● 田原市赤羽根診療所開設、指定管理者(渥美病院)
	6月	● 病院機能評価2ndG Ver.2.0更新審査(4回目)
2019(令和 元)	9月	● ケアプランセンターをあつみの郷より渥美病院へ移設
2021(令和 3)	4月	● あつみの郷施設整備着工
2022(令和 4)	1月	● 電子カルテシステム更新
	4月	● 第9代(現)病院長 吉田 昌弘(令和4年4月1日～)
		● 新型コロナウイルス感染症重点医療機関指定
		● 介護老人保健施設、入所定員97名
2023(令和 5)	3月	● 自動車事故短期入院協力事業における重点支援病院指定
	6月	● 病院機能評価3rdG Ver.3.0更新審査(5回目)
	11月	● あつみの郷施設整備完工
2024(令和 6)	4月	● 感染症指定医療機関指定(第一種協定指定医療機関および第二種協定指定医療機関)

職員インタビュー

1935年に開院した当院は2025年で90周年を迎えます。

そこで、今回は長年当院で勤務し、様々な経験を積み重ねてきた職員に、渥美病院の歴史を紐解きつつ、振り返っていただきました。



精神保健福祉士

小野田 清憲
ONODA KIYONORI

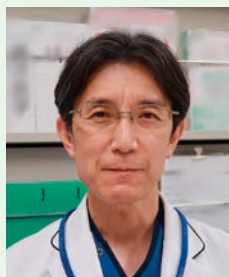
1990年 渥美病院入職
2014年 居宅介護支援事業所長
2022年 介護事業室長



臨床検査技師

小笠原 律子
OGASAWARA RITSUKO

1989年 渥美病院入職
2018年 臨床検査科技師長
(現、臨床検査室長)



薬剤師

藤井 友和
FUJII TOMOKAZU

1995年 渥美病院入職
2021年 安城更生病院異動
2024年 渥美病院異動
2025年 薬剤部長兼診療協同
部長

病院創立90周年について、
率直な感想をお願いします。

藤井 幼少期、田んぼの中に立つ旧渥美病院へ、お見舞いに行ったことを覚えています。90年もの間、地域の方々に支えられてきたことに感謝するとともに、地域の健康を守り続けてきた渥美病院のことを誇りに思います。

小笠原 まず、90年という長さに圧倒されています。また応接室にある歴代病院長の写真を見てその大半がわかる自分にも驚いています。90周年を迎えられたのは、地域の方々の応援と、先人たちの努力の賜物だと思っています。今自分がその歴史の上で働かせていただいていることに感謝しています。

小野田 創立90周年の節目をその職員として迎えられたことを、とても嬉しく思います。自身もこの渥美病院の歴史の3分の1以上の年月を、職員として過ごしてきたことに改めて驚くとともに、とても誇らしく思います。

これまでの仕事の中で、
特に思い出に残っていることは何ですか？

小野田 平成2年の「老人保健施設あつみ」立ち上げです。22歳で入職し、右も左もわからないままに施設の開設準備が始まりました。備品の選定から、地域説明会、入所希望者の受け入れに至るまで走り回っていたことをよく覚えています。その年の11月の竣工式で行った寸劇が予想以上に大好評を博し、その時の利用者さんの笑顔も含め大切な思い出です。



藤井 もう20年ほど前のことですが、当時は「抗がん剤に伴う激しい吐き気は我慢してもらおうしかない」という考えが主流でした。ある担当患者さんも、激しい吐き気に苦しみ、「治療をあきらめて早く楽になりたい」とまで言われていました。何とかして吐き気を抑えられないかと様々に調べたところ、当時の日本で吐き気止めとして用法のない薬が、海外では普通に用いられていることがわかりました。主治医にその薬の使用を繰り返し提案し、試してもらったところ劇的に効き、患者さんから「あなたに会えて本当に良かった」と涙を流し喜んでもらえました。この経験が、後にがん専門薬剤師という道に進む原動力になったと思っています。

小笠原 平成12年の、病院の全面移転新築は忘れられません。当時私がいた生理検査室には資料の詰まった段ボール箱が山積みで、開院前日の夜になっても、上司と二人で整理し保管庫へ納める作業を続けていました。そんなとき、夜遅くなってもぼつんと灯る明かりを見つけたのでしょ、当時の病院長がわざわざ様子を見に来てくれたのです。その心配そうな優しい笑顔と、かけていただいた暖かい言葉に奮い立ったのを覚えています。

次の世代を担う職員へ伝えておきたいことを教えてください。

小笠原 私は漠然と結婚を機に仕事はやめるもの

と思っていました。ところが、認定資格の勉強を始めたところから、俄然仕事面白くなり夢中で仕事に取り組んでいたら、こんなに長い年月が過ぎていました。昔に比べ私たちの職場は男女ともに働きやすい環境になってきていると思います。力を合わせてより良い職場、信頼される技師、地域から頼りにされる病院を目指しましょう。地域の方々への感謝の気持ちを忘れずに努力を重ね、次の節目の年にもさらに渥美病院が発展しているよう願っています。

小野田 機械的技術の進歩により便利になった反面、人と人との対話が少なくなっていると思います。患者・利用者さんが、もし自分だったら、あるいは自



分の家族だったらと考え、その人としつかり話すことを心がけてほしいと思います。そうすることで、もっと良い病院・施設になっていくと信じています。

藤井 患者さんのために、自分がすべきことを真剣に考え、懸命に取り組むことで、少しずつ成果が現れ、やりがいを感じることができるようになります。成果とやりがいが大きくなる一方で、その結果に対する重圧も半端なく大きなものになります。それでも私たちが選んだものは、重圧を跳ね返して余りあるやりがいを持てる仕事であり、またそれを支援してくれる職場です。是非、大きなやりがいを感じながら、誇りをもって仕事ができるように頑張ってください。



最後に、地域の方々へのメッセージをお願いします。

藤井 渥美病院は、地域の皆さまから愛され、心の支えとなる病院を目指します。これからも、よろしくお願いいたします。

小野田 私は渥美病院で生まれ、この地域で育ち、ここで勤務していることから、少しでも多くの人により愛される病院・施設になれたらと願っています。そんな想いを心に、これからも医療・保健・福祉と地域を繋ぐ一役を担っていきたいと思っています。地域の皆さまには今後も渥美病院、あつみの郷への末永いご支援をよろしくお願い致します。

小笠原 渥美病院のスタッフは地域の方々の健康を守るために日々努力し切磋琢磨しています。臨床検査室のスタッフも努力を重ね各種認定資格を取得している者も大勢います。これからも皆さまのご期待に応えるべく力を尽くしてまいります。





1人あたりの栄養素
エネルギー…207kcal
たんぱく質…12.5g
脂質…12.4g
食塩相当量…0.9g

Recommended Recipe

管理栄養士監修 おすすめレシピ

「カレー風味の スパニッシュオムレツ」

〔材料〕2人前

卵……………3個(150g)	ピーマン……………25g
塩こしょう……………少々	ツナ缶……………20g
じゃがいも……………80g	カレー粉…小さじ1/2(1g)
キャベツ……………80g	油……………小さじ1(4g)

★脂質代謝異常がある方は卵1個分を目安に
切り分けてください

〔作り方〕

- 1 じゃがいもは皮をむき、1.5cmほどの角切りにする。
ピーマンは1cmほどの角切り、キャベツは細切りにする。
- 2 ボウルに卵を割り入れ、塩こしょうを加えて混ぜる。
- 3 フライパンに油を引き、じゃがいもを入れて中火で炒める。
※小さめのフライパンで作るのをオススメします(直径約18cm)
- 4 じゃがいもに焼き色がついてきたら、火を少し弱め
キャベツ、ピーマン、ツナを入れる。
- 5 キャベツがしんなりしてきたら、カレー粉を入れ混ぜ
合わせる。
- 6 2の卵液をフライパンに流し入れ、軽く混ぜる。
- 7 蓋をし、表面の卵液がしっかりと固まるまで弱火で
焼く。
- 8 卵にしっかりと火が通ったらひっくり返し、裏面も焼く。
- 9 裏面に焼き色がついたら火を止め、お皿に盛りつける。

減塩のヒント

香辛料や酢、減塩調味料を 上手に利用しましょう！

酸味や香りのある料理は薄味でも物たり
なさを感じにくくなります。ただし、ぼん酢醬
油は塩分量が多いものもあるため、注意し
ましょう。また、減塩調味料だからといって
安心して使いすぎないようにしましょう。

だしで旨みを効かせましょう！

だしの旨みを効かせると、調味料が少なくても満足感が高まります。
鰹ぶし、昆布、しいたけなどでだしをとり、料理に活用しましょう。ただ
し、顆粒だし、濃縮だしには食塩が含まれているものがあるため、よく確
かめてから使いましょう。

野菜を上手に取り入れましょう！

野菜に含まれるカリウムには、体内の余分な塩分を排出させる働き
があり、食物繊維には腸内でナトリウムが過剰に吸収されるのを防ぐ
作用があります。

渥美病院で出産しませんか？

当院では、妊婦さんご家族にとって
素敵な思い出となるよう、安心・安全な出産を目指して
お手伝いさせていただきます。



あんしんの バックアップ体制

名古屋大学医局のバックアップのもと24時間・365日、安心して出産できる体制が整っています。より高度な医療が必要になった場合には、担当医が責任を持って関係医療機関に紹介します。

その他にも 充実のサービス

- お祝い膳は
-BISTRO&BAR-ORCAさんのオリジナルコース料理(入院中1回)
- 分娩後の通常のお食事は体力回復を目的とした専用のメニュー
- スイーツやドリンクの提供
- 分娩後に必要な物をまとめた分娩セット等

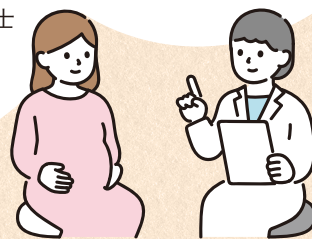


多職種による サポート体制

妊娠がわかった時から出産・産後まで安心してお過ごしただけよう、医師、助産師、看護師、薬剤師、管理栄養士が連携してサポートします。

里帰り出産も できます！

妊婦さん・ご家族にとって身近な地域で安心して出産できます。ご自宅から近い当院での出産をご検討いただけます。





「急な用事ができて、お父さんの介護どうしよう」

「私も疲れてるけど、他に頼める所もないし…」



そんな時、ご存じですか？



レスパイト入院

当院では介護者の一時的な休息を目的とした「レスパイト入院」を受け入れています。

介護者の病気や急用、医療処置が必要で介護サービスの利用が難しい場合など、下記連絡先にお気軽にご相談ください。

期間 概ね 数日～2週間程度

- その他**
- 普段服用している薬剤等を持参ください。
 - 入院日時は平日の診療時間内です。

気になる事がありましたら、お気軽にお尋ねください。

渥美病院 地域連携室 ☎0531-22-6322(直通)

「レスパイト入院の件で」と申し出ください。

※患者さんの状態や病床の状況によって、受け入れが難しい場合があります。



健康教室のお知らせ

糖尿病・高血圧の予防や治療についてのポイントをお話します。

年6回開催予定。

この機会に生活習慣を見直してみませんか？



詳細は内科外来看護師までお問い合わせください。

お問合せ先 渥美病院 ☎0531-22-2131(代表)

医師や
管理栄養士等、
専門職の話を
直接聞ける！

食事代300円で
減塩食や
糖尿病食の
試食ができる！

気軽にできて、
効果的な運動を
一緒に実践して
みましょう！



外来患者満足度アンケートの結果報告

渥美病院では、患者さんやご家族の方に満足していただける医療サービスを提供するため、毎年、「外来患者満足度アンケート」を実施しております。

昨年10月に実施したアンケート結果を報告いたします。

調査期間 2024年10月7日(月)～2024年10月18日(金)

対象者 外来患者さん(ご家族)

回答数 288

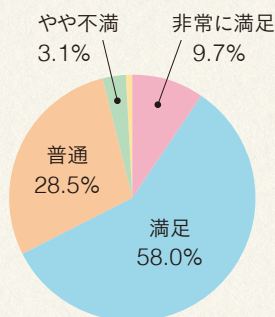
実施方法 アンケート用紙を配布し、無記名回答方式により実施



●総合満足度

- 非常に満足 …… 28人(9.7%)
- 満足 …… 167人(58.0%)
- 普通 …… 82人(28.5%)
- やや不満 …… 9人(3.1%)
- 不満 …… 0人(0%)
- 無回答 …… 2人(0.7%)

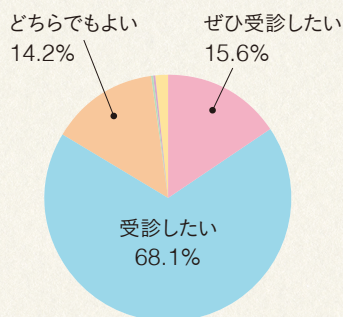
合計 …… 288人(100.0%)



●当院の受診

- ぜひ受診したい …… 45人(15.6%)
- 受診したい …… 196人(68.1%)
- どちらでもよい …… 41人(14.2%)
- あまり受診したくない …… 1人(0.3%)
- 受診したくない …… 1人(0.3%)
- 無回答 …… 4人(1.4%)

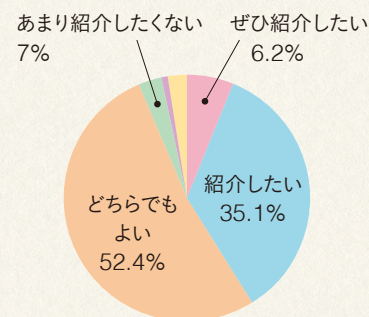
合計 …… 288人(100.0%)



●当院の紹介

- ぜひ紹介したい …… 18人(6.2%)
- 紹介したい …… 101人(35.1%)
- どちらでもよい …… 151人(52.4%)
- あまり紹介したくない …… 9人(3.1%)
- 紹介したくない …… 2人(0.7%)
- 無回答 …… 7人(2.4%)

合計 …… 288人(100.0%)



総評

総合満足度は67・7%(非常に満足+満足)で、「受診したい」が83・7%、当院を紹介したいかについては、「紹介したい」が41・3%でした。全体的に上から2番目の評価の選択率が高い傾向でした。最高評価が選ばれない理由としては「職員の接遇」や「診察待ち時間の長さ」が起因していると分析しています。

接遇については、全職員で今一度患者さんに対する接し方を見直し、学ぶ機会や相互で指摘し合うなど、今後も改善に努めてまいります。診察待ち時間の長さについては、患者さんの病状による診察時間のバラつきや、限られた人員での対応等から、大変ご不便をお掛けしております。診察待ち時間の長さそのものの短縮や少しでも待ち時間の苦痛を軽減するよう工夫を継続して検討してまいります。

今回のアンケートに参加できなかった方やアンケートで伝えきれなかった内容など、お気づきの点がございましたら、院内各所に設置してある「ご意見箱」等を通じて、いつでもお聞かせ下さい。

最後に、アンケートにご協力いただきました患者さんやご家族の方には感謝申し上げます。

人事異動

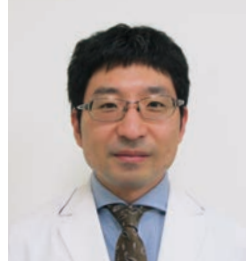


【薬剤部長】
藤井 友和

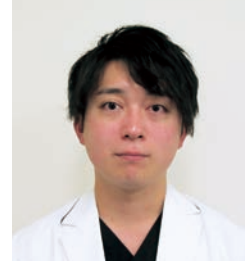


【事務部長】
鈴木 慎吾

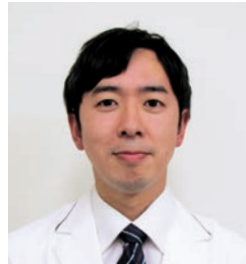
人事異動により薬剤部長・事務部長が交代しました。よろしくお願いたします。



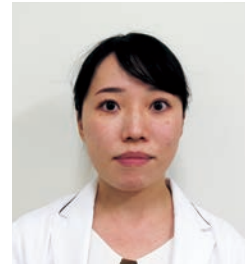
【内科(糖尿病・内分泌)】
前田 龍太郎



【消化器内科】
田中 佑典



【内科(総合診療)】
孤田 淳



【循環器内科】
櫻井 礼子

よろしくお願いたします。

あつみでがんばります

新任医師紹介



職員募集

当院では、現在職員を募集しております。

募集職種

●薬剤師 ●看護師 ●調理師 ●介護福祉士等

詳細については、病院ホームページをご覧ください。
不明な点がございましたら、渥美病院総務課までお気軽にお問い合わせください。

読者プレゼント企画



アンケートに答えると抽選で

図書カード2000円分が5名様に当たる

スマートフォンやはがきを使って、広報誌に対するご意見・ご感想をお聞かせください。皆さまのご応募をお待ちしています。

応募方法

スマートフォン・パソコンの場合

左記URL又はQRコードから回答してください。

<https://forms.gle/y1SS5XCrv7exV9tDA>

アンケートは全7問、所要時間3分ほどです。

はがきの場合

住所、氏名、年齢、電話番号、広報誌に対するご意見・ご感想を記入の上、左記の宛先へお送りください。

〒441-1341

田原市神戸町赤石1番地1 渥美病院企画課 行

※回答期限は、2025年5月31日(必着)です。

※当選者の発表はプレゼントの発送をもって代えさせていただきます。



休診日

土、日、祝日／8月15日／12月30日～1月3日